



## 第77回 卒業証書授与式

3月9日(土)に小雪が降る中、第77回平田中学校卒業証書授与式を行いました。今年は、4年振りに在校生の出席、多くの来賓の方を迎えての卒業式となりました。中学校3年間は、思春期でもあり、学習に部活動、生徒会活動、人間関係など楽しいことや嬉しいこと、辛いことや悔しい思い等いろいろあって、決して平坦ではなかったと思います。加えてこの1年は、コロナやインフルエンザの流行、2学期始めの9月には連日の熱中症アラート警報など、感染症や異常気象により行事などの準備が思うように進まないこともありました。しかし、そんな困難な中でも挫けずに常に前向きに取り組んで、部活動や学校行事、生徒会活動、職場体験等で結果を残してきた3年生。一人一人が呼名をされ元気の良い返事で立つ姿には感慨深いものがありました。これから皆さんが成長していく後ろ姿をたくさんの方が期待を込めて見つめています。平田中学校の卒業生という誇りをもって進路先でも頑張ってもらいたいと思います。

※今年の卒業生は153名、これまでの卒業生総数が2万人を超える節目の卒業式でした。



【卒業式の様子】



【卒業生代表 小村そらさん】



【在校生代表送辞 三島歩夢さん】



【卒業生代表 高橋瑠菜さん】



【式歌合唱】



【1組の学活の様子】



【2組の学活の様子】



【3組の学活の様子】



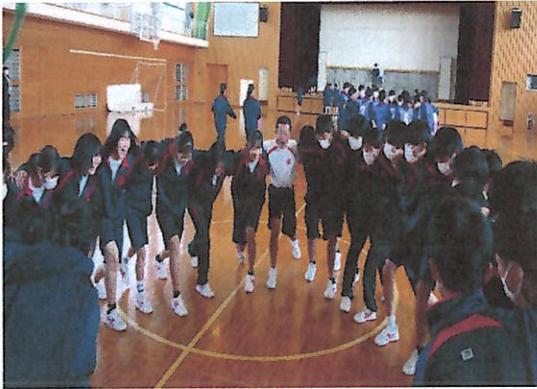
【4組の学活の様子】

## 球技大会

3月19日(火)に2年生がフットサル、21日(木)に1年生がドッジボールの球技大会を行いました。今年度、学級が一致団結して行う最後の行事ということもあり、男子、女子とも白熱した試合が繰り広げられました。また、試合

以外の応援でもそれぞれの学級を一生懸命に応援し、これまで一緒に過ごしてきたクラスメイトとの絆を深めていました。

試合が終わった後は、ほとんどの生徒が清々しい表情をしていました。



【試合前の円陣】



【白熱した試合】



【ドッジボールの様子】



【試合前の作戦タイム】

## 進路説明会

毎年6月に3年生を対象に、各高校から校長先生や進路担当の先生に来ていただき進路説明会を行っています。しかし、令和7年度の公立高校の入試制度が大きく変わることから2年生の保護者を対象(1年生の保護者も参加)に進路説明会を行ったところ100名以上の参加があり関心の高さを知ることができました。来年度の入試制度の特徴としては、1. 各校が求める生徒像、出願基準を示し、その条件に合えば中学校の校長推薦なしに総合入学者選抜、スポーツ推進指定校入学者選抜を受験できる。2. 各高校の教育の魅力化、特色化を推進するために各校の選抜検査が異なることです。例えば、A高校の試験は、面接試験とプレゼンテーション、B高校では、実技と口頭試問、C高校では理科の実験や英語のプレゼンテーションというように各高校で試験項目が違います。

そのため、早い段階において自分が進学したい学校を決

めて入試対策を行う必要があります。今後、各学校から入試に関する情報が出されますので各ご家庭においてもインターネット等で入試情報の確認をお願いします。



【進路説明会の様子】

## 能登半島地震の支援

校長だより第14号で能登半島地震の支援として、生徒会がアルミ缶の収益金を義援金として送ることをお知らせしたところ、1月には59,728円、2月には46,758円、合計106,586円の収益金が集まりました。このお金は、生徒会が日本赤十字社にお渡しして能登半島地震の復興に役立ててもらおう予定です。保護者の皆様、地域の方々アルミ缶の回収にご協力いただきありがとうございました。